

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県新規産業創出支援センター(ネクスト香川)		
所在地	高松市林町2217-44	供用開始年度	平成11年度
施設の種類	産業支援施設	施設設置根拠	香川県新規産業創出支援センター条例
設置目的	企業等の技術の高度化や新分野進出等を支援することにより、本県の産業の振興を図る。		
施設運営方法	全部委託: 指定管理((公財)かがわ産業支援財団)		
整備事業費	1,722,336千円	施設の概要	
県債	927,000千円	【施設】 鉄骨造・3階 敷地面積2,500㎡、延床面積2,721㎡ インキュベート工房、EMC総合試験施設(大型・小型電波暗室等)	
国庫支出金	640,740千円		
一般財源	154,596千円		
利用料金	使用料	【職員の状況】	
インキュベート工房使用料	1,560~1870円/㎡	指定管理者職員 5名(うち2名はFROM香川兼務)	
電波暗室使用料	2,280~35,780円/時間		
会議室使用料等	110~1,560円/時間		
電磁波特性試験手数料	4,930~30,710円/通		
電磁環境試験成績書発行手数料	420~22,000円/通		

行政コスト計算書					
【行政コスト】		令和 5 年度	(千円)		
項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	16,985	21.4%	16,309	676
	退職給与引当金繰入等				
	小計	16,985	21.4%	16,309	676
物にかかるコスト	物件費	12,145	15.3%	9,475	2,670
	維持補修費	20,669	26.1%	36,358	△ 15,689
	減価償却費	27,404	34.6%	27,404	
	その他				
小計	60,218	76.0%	73,237	△ 13,019	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	263	0.3%	264	△ 1
	その他	1,765	2.3%	2,449	△ 684
	小計	2,028	2.6%	2,713	△ 685
行政コスト合計 ①	79,231	100.0%	92,259	△ 13,028	

【収入項目】				
使用料・手数料	59,126	74.6%	59,198	△ 72
国庫支出金				
その他	0			
計 ②	59,126	74.6%	59,198	△ 72
県単独負担額 ①-②	20,105	25.4%	33,061	△ 12,956

● 県債残高 (R6.3.31現在)
156,292 千円

● 利用の状況
(インキュベート工房入居企業数)

R3	8社
R4	8社
R5	8社

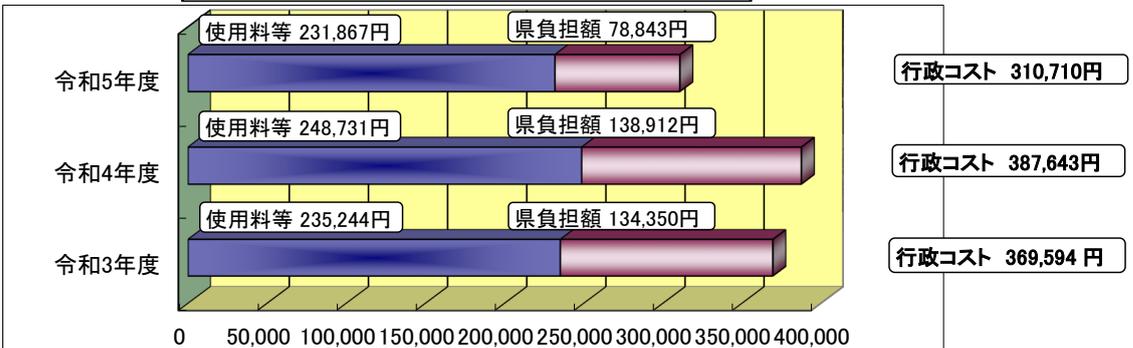
(EMC総合試験施設利用企業数)

R3	延べ246社
R4	延べ230社
R5	延べ247社

● コスト指標
(利用1企業当たりのコスト)

R3	369,594円
R4	387,643円
R5	310,710円

利用1企業当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況
施設の利用者に対し、こまめに節水・節電などの呼びかけを行うことにより経費の節減に努めた。指定管理者のホームページ等への掲載によりインキュベート工房の入居者募集を行った。一般型と情報通信型のインキュベート工房を設け、多様なニーズに対応しているほか、指定管理者のホームページでEMC総合試験施設の紹介及び予約状況を掲載した。